

第16回 まちづくり委員会 事項書

平成28年5月25日（水）午後7時～
小山田地区市民センター会議室

【時間配分の目安】

1. 会長あいさつ

[5分]

2. 今回以降の進め方について

[5分]

3. グループ討議 —— 個々の検討課題についての討議（前回の続き）

[50分]

1) 今回検討する「検討課題」について、『小山田地区の将来イメージ（案）』に向けて

「実現したいまちのイメージ（目標）」を考えます。

2) その「実現したいまちのイメージ（目標）」に対して、小山田地区の現状はどうなっているのか（それに関して調べたいこと、見たい場所）を出し合います。

3) その「現状と課題」を踏まえながら、「まちのイメージ（目標）」を実現するための方法（活動、事業、アイデアなど）と、それを「いつおこなうのか」を考えます。

4) その「取組方向・取組内容」を進めるに当たって、「だれが何をおこなうのか」について考えます。

4. グループ討議 —— 「まち歩き」で見ておきたい場所の討議

[30分]

5. その他（次回の日程、連絡事項など）

[5分]

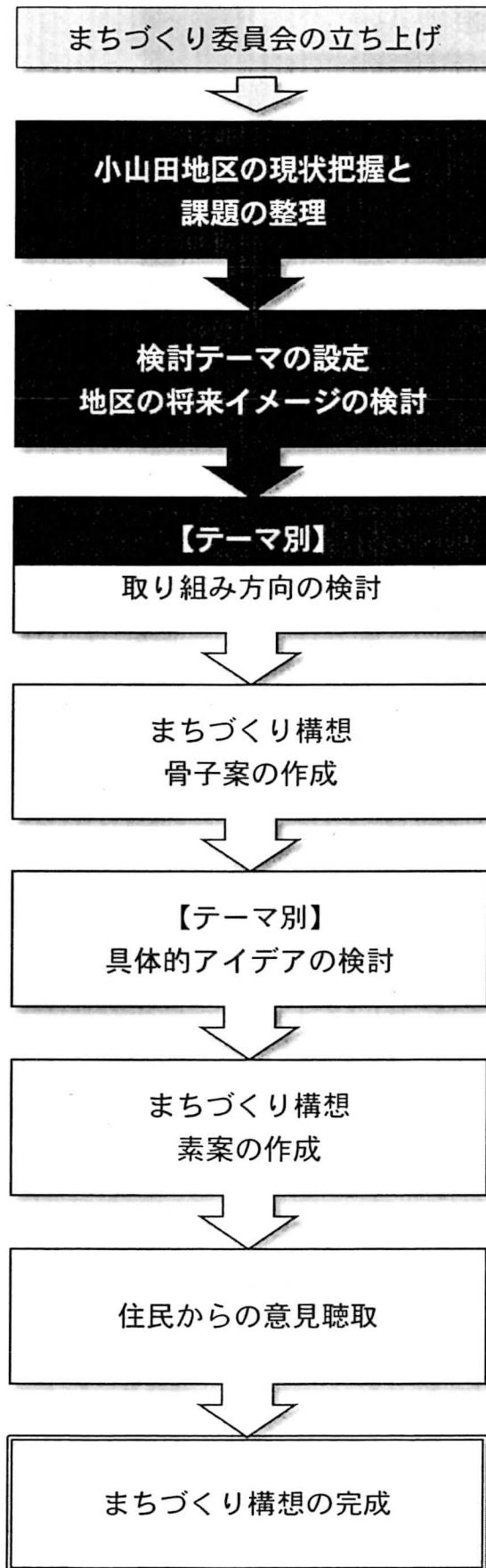
【今後の予定】 次回の役員会 平成28年 6月 6日（月）午前9時30分～

次回のまちづくり委員会 平成28年 6月22日（水）午後7時～

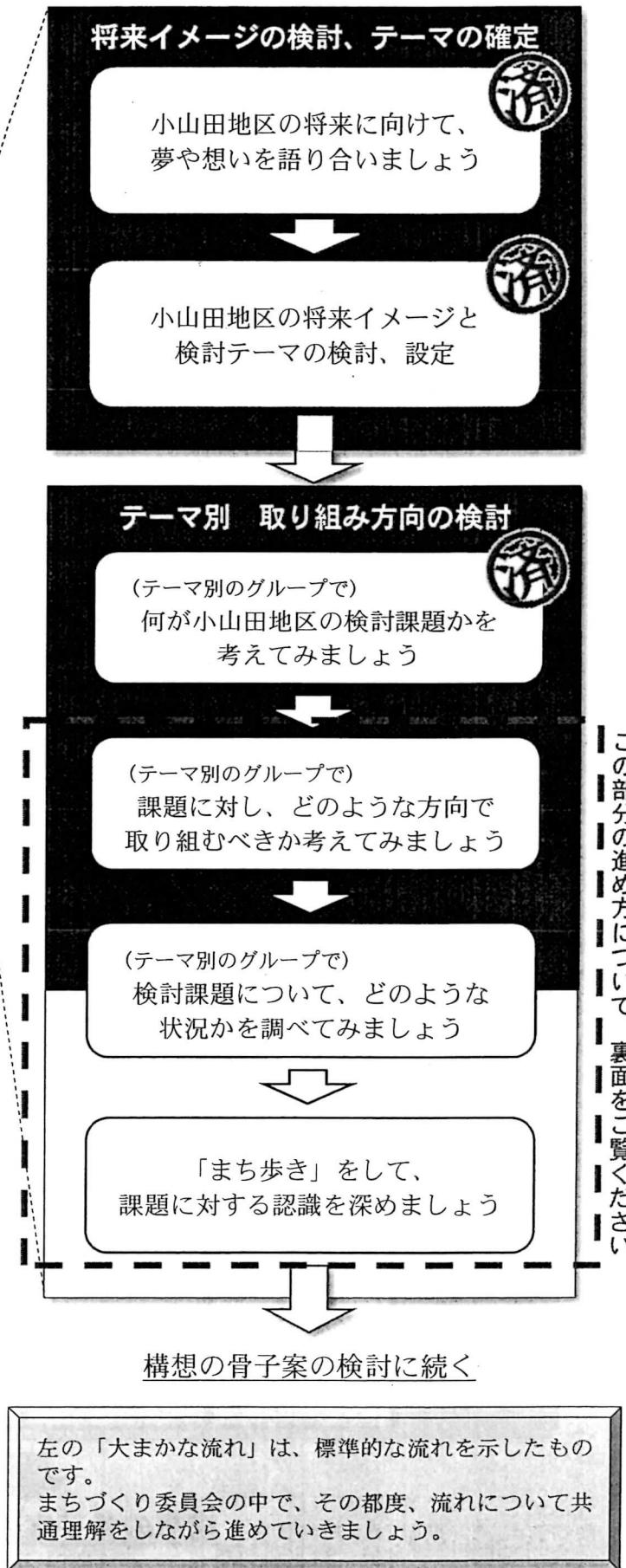
注：参議院議員選挙が予定されているため、立候補演説会などにより予定が変更になる場合があります。

小山田地区まちづくり構想 策定の流れ（改訂版）

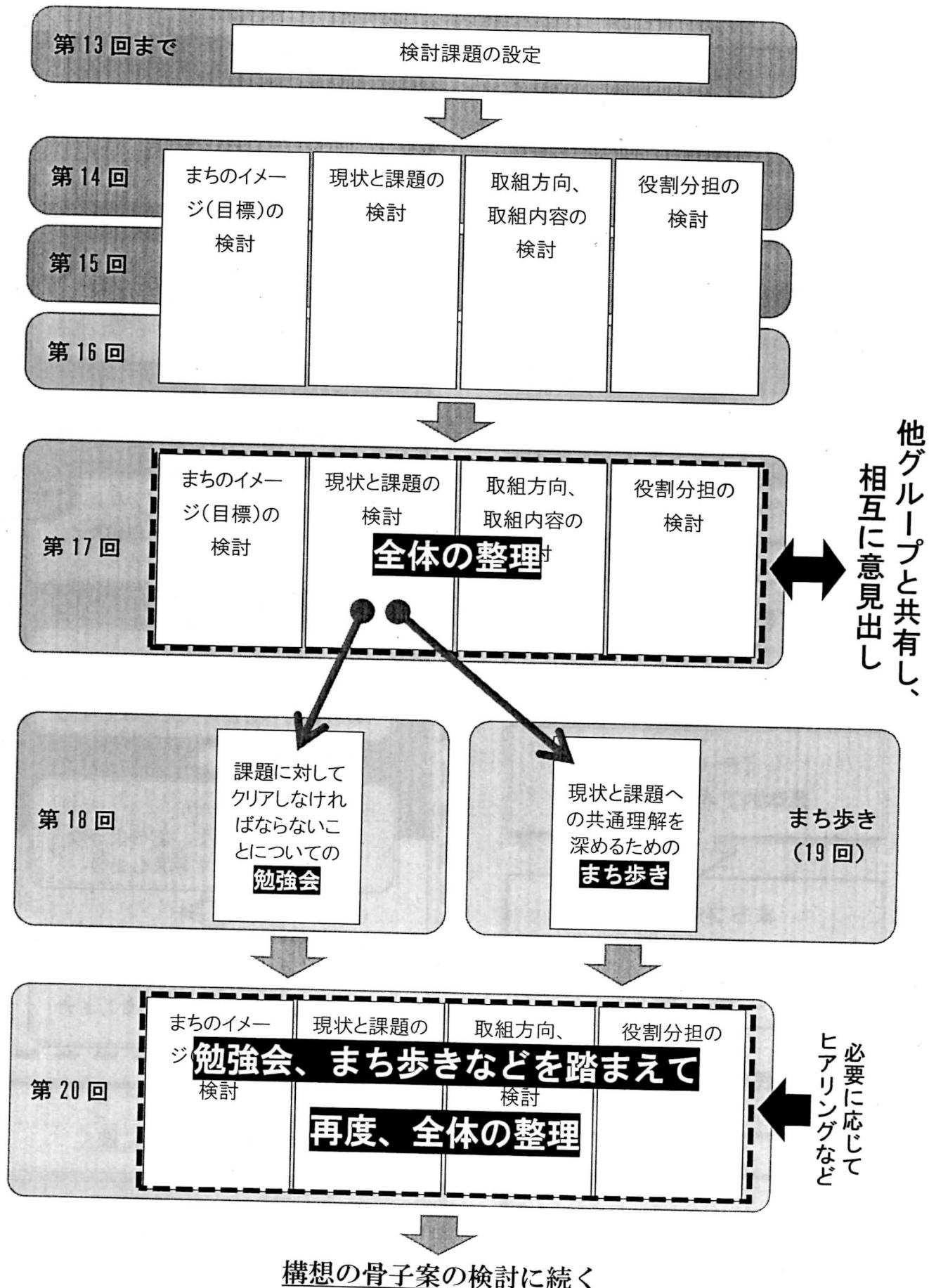
—— 大まかな流れ ——



—— 当面の進め方 ——



小山田地区まちづくり構想 第17回以降の進め方（案）



「安心・安全」グループ用 討議結果（第15回委員会）

○印及びアンダーライン部が第15回で出された意見（※ただし、内容をふまえて記載位置を変えております。）

検討課題	実現したい まちのイメージ (目標)	現状と課題			取組方向・取組内容	取組時期			役割分担			
			知りたい、 調べたいこと	見ておきたい 場所		短期	中期	長期	住民	地域	企業 団体	行政
子育て支援	<p>□子どもたちにとって 住み良いまちに</p> <p>□宅老所、託児所、 学童と一緒に</p> <p>□小・中学生通学路 ●通学時間(長い) ●スクールバス ○地区が広い為、ある程度、一緒に歩く必要がある。 ○朝は付き添いできるが、帰りはバラバラ →帰りが危ない。パトロール 学習塾 ●教育を受ける機会 ●高校・大学進学問題</p> <p>遊び場(公園) 文化施設 ●美術館</p> <p>結婚、出産、子育て、幼児教育 ●町と町との交流 →若い人の出会いの場がない</p> <p>○空き家があってもなかなか使えない →仮壇が残っている →耐震の問題 →呼び込む取り組み ○最近、水沢に移り住む人が増えてきているらしい。鈴鹿も。</p> <p>○学童保育——学校以外で空家利用は可能?</p>	<p>●通学時間の調査 ●スクールバスがあつたら、ここを回ってほしい</p> <p>●公園(各町内) ●公共施設(運動場、文化施設)</p> <p>●男女比率</p> <p>○三重で1つだけある認定こども園へ見学</p>	<p>●通学路の見学</p>	<p>○登下校時の安全見守り指導 ○児童の登下校——子ども見守り隊(仮称)をつくってはどうか(一緒に歩く、交差点に立つ、家の前で挨拶する等) ◇あいさつ運動</p> <p>△小山田小学校で特色のある教育を目指す ○ナイトスクール——夜、市民センターでボランティアが教える(津市の例) →各町にあると送迎が楽——各町の集会所を簡単に自由に誰でも使えるように →小学生レベル、自習の場</p> <p>△文化施設の宣伝、イベント活動 ○螢、自然の利用活用 ○夜に開館している図書館、文化的な施設(コンサート、コーラス)…日中は働いている人が多い為 →市街地は夜飲み屋で過ごす。「夜、文化的な過ごし方ができる」を売りに。 ○各町集会所にWifi(ワイファイ)を ○街コンの場の提供→根付いてもらえれば △保育園を小学校の近くに △小山田病院の院内保育の利用 ○若い人が入ってこないから高齢化が進む。 →施設をつぶって呼び込む。親育て。 ○認定こども園(まだ三重で1つ) →運営主体を(青山里会へ、NPO立ち上げ) ○空き家に若い夫婦を呼び込む(太陽化学、青山里会職員) ○「空き家に畠が付いてくる」など特典 小山田地区に住むメリット、キャッチフレーズ ○空き教室に関してつめるなら、学童だけでなく防災(避難場所)や地区行事にも使えるように交渉して欲しい △学童保育に老人も参加して交流 →学習塾の課題にも関連</p>				○	○	○	○	○

【他の検討課題】

- 高齢者自身によるお年寄りの憩い(集い)の場づくり 《最重要》 満意
- まわりの人(地域住民)による高齢者への支援 《最重要》
- 防災、防犯対策 《最重要》
- 医療と介護の問題(健康保健)

上記には、これまでの委員会で出された意見を、参考として表しています。
(ただし、適宜場所を変えたり、複数をひとつにまとめたりしています。)

- は第9～13回委員会での各グループでの意見
- は第13回委員会での他のグループからの意見
- △は第3～5回委員会での意見[暫定テーマごとの取り組みアイデア]
- は第7～8回委員会での意見[小山田地区の将来イメージと話し合いたいテーマ]

「交通手段、便利、快適」グループ 討議結果（第15回委員会）

○印及びアンダーライン部が第15回で出された意見（※ただし、内容をふまえて記載位置を変えております。）

検討課題	実現したい まちのイメージ (目標)	現状と課題	知りたい、 調べたいこと 場所	取組方向・取組内容	取組時期			役割分担			
					短期	中期	長期	住民	地域	企業 団体	
高齢者、子どもなどにも、地区内での生活が便利になるための施設を検討する	◎地区の中心となるところをつくる □買い物ができる施設 ○10年位先を見据えたまちづくりをする（※5年以内に実現可能なことではなく）	買い物施設の立地 ●立地してくれるスポンサーがあるか ●開発許可がおりるか？ 小山田病院のイメージアップ ●老人専門のイメージが強い ○緊急時に救急車、大型消防車が入れない ○大型バスが地区市民センターに入れない、道が狭い	●買い物の施設等を設けるための場所や面積 ●青山里会の方針と意向	●施設開発用 —ミルクロード沿い ●小山田病院周辺	◆子どもの好きな場所の共有 ◆空き家の有効活用(条例に期待) ◆移動販売車で高齢者の玄関先で販売 ○小規模団地(5~10戸)の開発を誘導する ○畠地開発(小山町の栗林) 開発特別区域 ○小山田病院周辺を中心に開発——JA(四季彩、農機)、飲食店、保育園 ○地区市民センターなどを中心地に移動 ●もっと若者を含め利用できるように検討して欲しい ⑤小山田病院のバス拡充(今の巡回バスのボリュームアップ)、プラス地域の力で協力 ◆大きな公共施設(総合施設)の誘致 ◆郷土資料館、図書館等の設置 ◆大型ショッピングセンターの誘致(青空市場から大きくする)→JAの四季彩、農業屋、コメリ、コンビニ ○高速バスの延長——小山田病院近くから、桃花台経由で名古屋、セントレアまで、大阪、京都まで ●体力づくりのスポーツセンター ●参加型スポーツ施設の誘導(他の所から人に来てもらう) ○サイクリングロードレース、ジョギングコース、クロスカントリーのコースづくり ○ウォーキング ○花ひろば、公園を増やす ◆南部工業団地における地元雇用 ◆企業進出の促進 ◆工場見学等の実施	○	○	○	NPO 営農組合 土地改良区 自治会	JA 農業屋 小山田記念温泉病院 ドラッグストア	許可
地域発展の起爆剤としての施設の立地について検討する（ex.小山田病院、商業施設など）					○						

【他の検討課題】

- 通学路の安全確保のために道路を整備・改良する（拡幅、カラーペイントによる区分化など） 《最重要》
- フラワーロードの延長 《最重要》
- バスの利便性向上
- 高齢者、子ども、学生が生活しやすくなるよう、利便性の確保のためのコミュニティバスの運行を検討する
- 荒れ地（空き家・農地）を解消し、自然景観を守る（風景・見た目が大切）（不法投棄の解消も含む）

済

上記には、これまでの委員会で出された意見を、参考として表しています。
(ただし、適宜場所を変えたり、複数をひとつにまとめたりしています。)

- は第9～13回委員会での各グループでの意見
- は第13回委員会での他のグループからの意見
- ◇は第3～5回委員会での意見〔暫定テーマごとの取り組みアイデア〕
- は第7～8回委員会での意見〔小山田地区の将来イメージと話し合いたいテーマ〕

「農業、活気」グループ 討議結果（第15回委員会）

○印及びアンダーライン部が第15回で出された意見（※ただし、内容をふまえて記載位置を変えております。）

検討課題	実現したい まちのイメージ (目標)	現状と課題	知りたい、 調べたいこと	見ておきたい 場所	取組方向・取組内容	取組時期			役割分担		
						短期	中期	長期	住民	地域	企業 団体
産直場所・農業の拠点となる場所を確保する	□道の駅 □地産地消		◎産直野菜づくり——現在仕事されている（山田町）に実情を聞く		<p>●ファーマーズマーケット</p> <p>●道の駅</p> <p>●まずは、必ずしも建物でなくても（場所を借りるのも可）、軽トラ</p> <p>②農産物（野菜等）交換所（対価払う）、常設であるとGood</p> <p>③産直での販売、加工による販売</p> <p>④コンテナをリースする</p> <p>⑤ホームページを立ち上げてネットでも販売</p> <p>場所</p> <p>○看板、生産者をはっきり</p> <p>○コンテナを利用したらどうか</p> <p>○軽トラマーケット、よくない</p> <p>○地元の人の土地を借りられないか</p> <p>○旧喫茶ハローフォックス、河合いちご園の一角、ミルクロード沿い病院近く</p> <p>組織</p> <p>○組織を作る（各町に支部）——コントロールするのは？</p> <p>○農事組合</p> <p>○JAに頼らず地元で</p> <p>○生産調整が必要</p> <p>生産品目</p> <p>○何を売るか</p> <p>○いちご、お茶、米、野菜、しょうが作り</p> <p>○出荷者は何人ぐらい？</p> <p>⑥農機センター、産直販売所を核とした農業施策はできませんか（そのための組織づくり、場所：ミルク道路）</p> <p>⑦思い切ってJAをミルク沿いの広い所へ移転させ、そこで産直することは考えられませんか</p> <p>⑧農業団地、コメリ、農業機械、種——農業に関する店をフランキーの東（病院）に集約する</p> <p>○スーパーの誘致</p>	○ ○ ○			地域で組織を作る	しょうが契約会社	資金指導

【他の検討課題】

- 小山田地区的農業を集約化・一元化するための組織について検討する 《最重要》

済

- 特產品づくりやブランド化
- 地元の子どもたちへの農作業体験
- 自然資源を守る、歓喜をなくす、不法投棄をなくす

上記には、これまでの委員会で出された意見を、参考として表しています。
(ただし、適宜場所を変えたり、複数をひとつにまとめたりしています。)

●は第9～13回委員会での各グループでの意見

◎は第13回委員会での他グループからの意見

◇は第3～5回委員会での意見（暫定テーマごとの取り組みアイデア）

□は第7～8回委員会での意見（小山田地区的将来イメージと話し合いたいテーマ）

「安心・安全」グループ用 討議シート（その2——第16回委員会用）

検討課題	実現したい まちのイメージ (目標)	現状と課題			取組方向・取組内容	取組時期			役割分担		
			知りたい、 調べたいこと	見ておきたい 場所		短期	中期	長期	住民	地域	企業 団体
防災、防犯対策	<input type="checkbox"/> 自然災害への対策、避難場所 <input type="checkbox"/> 交通、防災、防犯(通学)	ハザード地点・地図 ●交通、防災、防犯(通学)	●安全(交通含む)各町の現状 ●小・中学校が持っているデータ	●危険箇所の確認	●ハザードマップ作成、活用 ●通学路マップ ●防犯マップ作成 ●安全パトロール ●消火栓ボックス等の確認						
医療と介護の問題 (健康保健)	<input type="checkbox"/> みんなが健康でいられるまちに <input type="checkbox"/> 小山田病院を拠点に <input type="checkbox"/> 医療連携でのつながり	●病院 ●かかりつけ医 ●小山田病院が総合病院——通院がしにくい(ルートがない)			◇地元民が小山田病院を利用 ◇イベント等の開催協力						

【他の検討課題】

- 高齢者自身によるお年寄りの憩い(集い)の場づくり 《最重要》
- まわりの人(地域住民)による高齢者への支援 《最重要》
- 子育て支援 《最重要》

済済済

上記には、これまでの委員会で出された意見を、参考として表しています。
(ただし、適宜場所を変えたり、複数をひとつにまとめたりしています。)

- は第9～13回委員会での各グループでの意見
- ◎は第13回委員会での他グループからの意見
- ◇は第3～5回委員会での意見〔暫定テーマごとの取り組みアイデア〕
- は第7～8回委員会での意見〔小山田地区の将来イメージと話し合いたいテーマ〕

「交通手段、便利、快適」グループ用 討議シート（その2——第16回委員会用）

検討課題	実現したい まちのイメージ (目標)	現状と課題			取組方向・取組内容	取組時期			役割分担			
			知りたい、 調べたいこと	見ておきたい 場所		短期	中期	長期	住民	地域	企業 団体	行政
バスの利便性向上 高齢者、子ども、 学生が生活しやす くなるよう、利便 性の確保のための コミュニティバス の運行を検討する	□バスがなくなる? □高速バス	●バス本数少ない ●バス路線が少ない ●小型バスになれば採算が取りやすい	●バス利用者 数 ●アンケート～ 三交バス利 用に際しての 時間帯や本 数、利用者数 (現状及び理 想)		◎バス会社に要望 ◎小山田病院を基点にバス路線の整備 ◎近鉄四日市駅から鹿間→和無田→小山田 記念病院→山田→四日市駅までのルートとそ の逆ルートを提案する ◇名古屋までの高速バスターミナルの設置							
	□巡回バス	●採算が取れるか? ●ルート・運営は? ●利用者は誰か?	●コミュニティバ スを利用した 場合の利用 者や利用料 金		●補助金の確保 ◎高齢者(自力移動手段ない)——福祉タクシ ー(通院、買い物、レジャー) ◇協力者を募って運営							
荒れ地(空き家・ 農地)を解消し、 自然景観を守る (風景・見た目が 大切)(不法投棄の 解消も含む)			●農地に関する 法律、制度、 条例 ●自然整備の ための利用可 能な補助金 (JA、国、市 など)	●ミルクロード沿 い	●生活環境を良くする ●故郷へ帰りたいと思う環境を作る ●誰もが住みたくなるまちづくりにつながる ●空き家の習い事 ◇ドローンの練習場 ◇サルとイノシシの動物園							

【他の検討課題】

- 通学路の安全確保のために道路を整備・改良する(拡幅、カラーペイントによる区分化など) 《最重要》
- フラワーロードの延長 《最重要》
- 高齢者、子どもなどにも、地区内での生活が便利になるための施設を検討する 《最重要》
- 地域発展の起爆剤としての施設の立地について検討する(ex.小山田病院、商業施設など) 《最重要》

済済済済

上記には、これまでの委員会で出された意見を、参考として表しています。
(ただし、適宜場所を変えたり、複数をひとつにまとめたりしています。)

●は第9～13回委員会での各グループでの意見

◎は第13回委員会での他グループからの意見

◇は第3～5回委員会での意見(暫定テーマごとの取り組みアイデア)

□は第7～8回委員会での意見(小山田地区の将来イメージと話し合いたいテーマ)

「農業、活気」グループ用 討議シート（その2——第16回委員会用）

検討課題	実現したい まちのイメージ (目標)	現状と課題			取組方向・取組内容	取組時期			役割分担			
			知りたい、 調べたいこと	見ておきたい 場所		短期	中期	長期	住民	地域	企業 団体	行政
特產品づくりやブ ランド化	□地域色、ブランド	●なばな、お茶(伊勢茶ブランド) ●市場性の高い作物 ●ブランド化とは栽培基準を作る(伊賀牛、南紀 みかん、多気のかき)	●高齢者でも取 り組める作物 はあるか		●技術指導・販売指導→農協と連携 ◎特產品とブランド化をすれば、後継者もでき、 10年後の農業の展望もできると思います ◎和紅茶作り ◎ブランド米の作付け、オリジナル米の作付け ◇健康長寿のエゴマづくり ◇例えば、大豆をつくり、小山田みそや納豆など に加工							
地元の子どもたち への農作業体験	□(高齢者の)力を借り る(農業に) □作物の作り方を子 どもに教える	●山田町 小学校 農業体験(広報)	●何をしたいか ～子どもにアンケートを取り たい ●農作業体験 の内容		●米やお茶づくり 体験はさせたい ●食育 ●未来につなげるために、地域のことを子どもた ちに知ってもらう ●子ども、街の人、地元の人 ●オーナー募集 ◎子どもにも農業(自然と関わること)が楽しいと 思わせるようなイベントを増やす ◇米、お茶への食生活の見直し							
自然資源を守る	□自然と共に存する、受 け入れてもらえる □花、四季を通して人 が来る	●ヒメコウホネ、ホタル、コスモス、ひまわり ●マンボ、川 ●花作り ●小山田桜、大楠	●資源の場所、 時 期 等 を調 べる		●自然を守る ◎用水路、農道、遊休地の管理、組織を広める ◇自然資源の現状を知ること ◇自然資源の周囲の清掃・整備、水の管理 ◇ボランティアを募集し、保存会を設置 ◇看板などでのPR ◇名所マップの作成 ◇イメージキャラクターの公募 ◇里山づくり、里山保全会の参加呼びかけ ◇桜や竹やぶのライトアップ、イベント開催 ◇コスモス畑で遊べる工夫、種まきイベント ◇ひまわりの種の収穫・販売 ◇学校の授業等での活用 ◇花ひろばの検討							
獣害をなくす			●被害の場所 等を調べる ●補助金の内 容		◇捕獲する——市がテストしているワナに期待 ◇イベントの際のジビエ料理によるPR							
不法投棄をなくす			●被害の場所 調べ		◇看板の設置 ◇パトロールの強化							

【他の検討課題】

- 小山田地区の農業を集約化・一元化するための組織について検討する 《最重要》
- 産直場所・農業の拠点となる場所を確保する 《最重要》

済

済

上記には、これまでの委員会で出された意見を、参考として表しています。
(ただし、適宜場所を変えたり、複数をひとつにまとめたりしています。)

- は第9~13回委員会での各グループでの意見
- ◎は第13回委員会での他グループからの意見
- △は第3~5回委員会での意見(暫定テーマごとの取り組みアイデア)
- は第7~8回委員会での意見(小山田地区の将来イメージと話し合いたいテーマ)

まち歩き候補地検討用リスト

- まち歩き候補地について、番号を地図に書き、教えてください。
- リストになくても皆さんで共有したい場所があれば、図示して下さい。

グループ	検討課題	見ておきたい場所
安心安全	高齢者自身によるお年寄りの憩い(集い)の場づくり	① ひだまりハウスの見学 ⇒現地で10分程度、概要を聞き、共有する。 (位置を図示)
	まわりの人(地域住民)による高齢者への支援	
	子育て支援	
	防災、防犯対策	②危険箇所の確認 ⇒「ア:自然災害時に危険箇所」「イ:通学時の危険箇所」「ウ:防犯上の危険箇所」を図示してください。
	医療と介護の問題(健康保健)	
交通手段、便利、快適	通学路の安全確保のために道路を整備・改良する(拡幅、カラーペイントによる区分化など) フラワーロードの延長	③安全対策の必要な通学路について図示して下さい。(小山田病院付近、西陵中東側、山田町地内の中道、宮妻峡線:サークルK～水沢……) ④地区内の渋滞箇所を図示してください。
	高齢者、子どもなどにも、地区内での生活が便利になるための施設を検討する 地域発展の起爆剤としての施設の立地について検討する(ex.小山田病院、商業施設など)	
	バスの利便性向上	
	高齢者、子ども、学生が生活しやすくなるよう、利便性の確保のためのコミュニティバスの運行を検討する	
	荒れ地(空き家・農地)を解消し、自然景観を守る(風景・見た目が大切)(不法投棄の解消も含む)	⑤ミルクロード沿い ⇒「ア:荒れた農地」、「イ:空き家の多い箇所」、「ウ:良好な自然景観箇所」、「エ:良好な自然景観箇所」を図示してください。
農業、活気	小山田地区の農業を集約化・一元化するための組織について検討する	⑥ミルクロード沿い ⇒「オ:良好な農地」の箇所を図示してください。
	産直場所・農業の拠点となる場所を確保する	⑦産直野菜づくり ⇒産直野菜実施箇所、産直候補地を図示してください。
	特産品づくりやブランド化	
	地元の子どもたちへの農作業体験	
	自然資源を守る	
	獣害をなくす	
	不法投棄をなくす	⑧不法投棄の多い箇所を図示して下さい。